

これ1本に! 新時代の標準 OS Windows 10ファミリ

山本 隆一郎

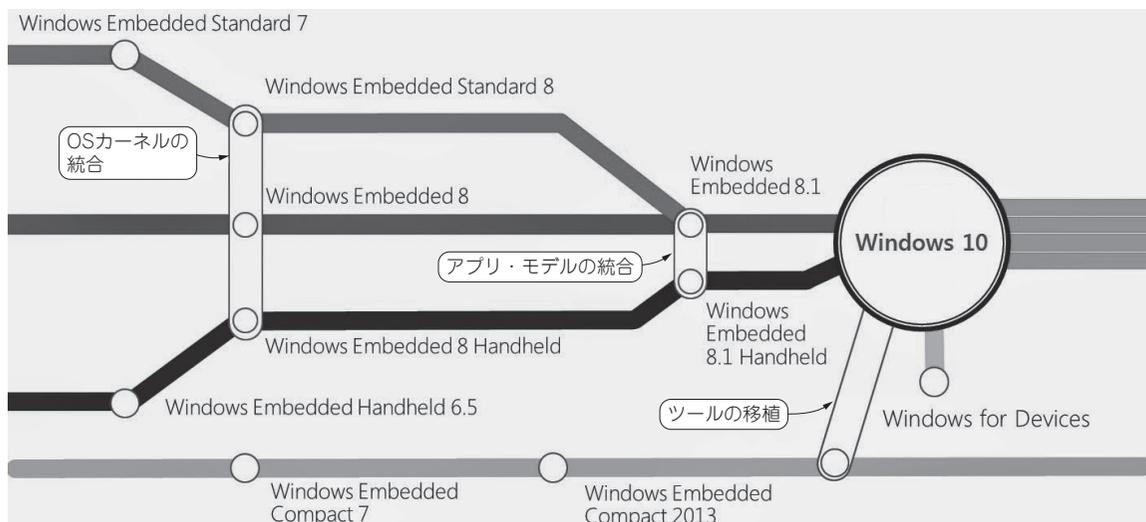


図1 (1) 組み込み向けWindowsは細分化された多くの製品で構成されていたがWindows 10で一本化される (Build 2015での発表資料)

2015年4月29日、マイクロソフトは年次開発者会議Build 2015で、図1のようなWindowsファミリのロードマップを発表しました。従来、数多くのラインナップに細分化されていた組み込み向けWindowsは、Windows 10から大胆に統合されることになります。

本稿では、統合前後のWindowsファミリについて解説します。(編集部)

Windowsの系譜

Windowsと聞いて思い浮かべるものは、一般的にはWindows XP/Vista/7/8/8.1/10が多いと思います。どれも一般的なパソコンにインストールされ、よく使われていたWindowsです。

● 従来…細分化された多くの製品で構成されていた

Windowsには一般的に知られている以外に実に多くの製品ラインナップがあります。例えばサーバ向けでは、Windows NT Serverに始まり、2000、2003、2008、2008 R2、2012、2012 R2など多くの世代のサー

バ製品が存在します。組み込み向けでも、次に示すとおりCPUアーキテクチャと用途別に、無数のラインナップが用意されています。

Windows Embedded Compact
Windows Embedded Standard
Windows Embedded Automotive
Windows Embedded POSReady
Windows Embedded Handheld
Windows Embedded Enterprise
Windows Embedded NavReady
Windows Embedded Server
Windows Embedded Industry

上記は組み込み向けWindowsの全ての種別でなく、Windowsファミリとして区分したカテゴリにすぎません。その下に無数のバージョンの組み込み向けWindowsが存在します。例えば、Windows Embedded CompactはARM CPUに対応し、リアルタイム性を持たせ、軽量のPDAでも動作するWindows CEやWindows Mobileがありますが、CEのバージョンだけでも、Windowsの世代ごとに下記のものがあります。